

鳥の仮剥製作製実習

in 南三陸

仮剥製とは、調査研究用の
コンパクトな剥製です



自然の状態を記録する標本は、保全・環境教育に役立てられる地域の共有財産です。本実習では南三陸町自然環境活用センターで保存するための仮剥製標本を作製し、標本作製の基本的な知識と技術を習得します。

内 容 実習・・・南三陸町産の水鳥の仮剥製作製

【実演】牛の博物館動物の標本づくり自主練習メンバー

オンライン講座・・・標本つくってどうするの？ ―自然史標本をつくる・役立てる―

【講師】西澤真樹子氏(認定NPO 法人大阪自然史センタースタッフ)

浜口 美幸氏(剥製士/認定NPO 法人大阪自然史センタースタッフ)

阿部 拓三氏(南三陸町自然環境活用センター研究員)

日 時 2021年 11月20日(土) 9:30～18:30

21日(日) 9:30～17:00 2日間

会 場 南三陸町自然環境活用センター 実験室

宮城県本吉郡南三陸町戸倉沖田 69-2(JR 気仙沼線 BRT 陸前戸倉駅から徒歩 20 分)

参加費 1000 円(保険代等)

対 象 18 才以上 / 2日間とも参加できる方 <先着15名>

※18 才未満の方は保護者の同意があれば参加可能です

持ち物 作業用着替え(上履、マスク、使い捨てのカップやガウン 感染対策上必須とします)

昼食、筆記用具

※手袋、道具などは準備します

申 込 専用サイトで必要事項をご記入ください

牛の博物館/南三陸ネイチャーセンター友の会 HP よりリンク

11月7日(日)締め切り、申込が定員に達し次第締め切ります



主 催 奥州市牛の博物館(TEL:0197-56-7666)

共 催 南三陸町自然環境活用センター 南三陸ネイチャーセンター友の会

お問い合わせ 南三陸ネイチャーセンター友の会 (担当:山崎)

メール: tankentai@m-inuwashi.jp

本事業は令和3年度公益財団法人カメイ社会教育振興財団助成を受けて実施されるものです